



新年明けましておめでとうございます。

さて、今年の正月は皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。家族揃ってのんびりされた方もあれば、久しぶりに実家で賑やかに過ごされた方、旅行に出かけた方など様々だと思います。今年も斐伊小学校教職員一同、精一杯子ども達の教育に力を注ぎたいと思いますので、これまで同様ご支援ご協力の程よろしく願いいたします。

### 3学期始業式 書初めで書いたのは・・・「夢」

1月8日の3学期始業式では、私はまず次のようなことを話しました。それは、

- ①学年のまとめの学期として、学習にがんばってほしい
- ②行動も、その学年にふさわしい行動を考えてほしい
- ③次の学年に向けた心の準備をしてほしい
- ④6年生と5年生は斐伊小学校の伝統をしっかりバトンタッチしてほしい

という内容です。その後、子ども達に今年期待する「夢」という字を書初めで披露しました。そして、なぜ「夢」という字にしたかという理由を、私と同じ松江市出身のプロテニスプレーヤー錦織圭選手の活躍と自分の経験とを重ね合わせて、説明しました。夢はそう簡単に叶うものではありませんし、あまりに漠然としていて、日頃は意識すらしないと思います。でも、一年の初めという節目のこの時にこそ、子ども達には自分の夢を抱いてほしいと願ってこの話題にしました。

今、校長室前の掲示版には、子ども達全員が書いた「ぼくの夢・私の夢」が掲示してあります。読んでみると、思わず微笑んでしまうものもあれば、とても現実的なものや意外なものもあります。いずれにしても、いつの日か子ども達の夢が叶うといいなあと、願わずにはいられません。これをお読みの皆様には、来校時にぜひご覧いただきたいと思います。お待ちしております。



### 心を静め 精神を集中し 気持ちを込めて書初めに打ち込む3～6年生の子ども達

3年生以上は、書初めコンクール出品のための作品作りとして12月と1月に書初め練習を行いました。日頃元気で賑やかな子ども達ですが、この時ばかりはし～んと静まり返る中、大きな画仙紙に向かってまずは心を落ち着かせ、最後まで集中を切らさず、慎重に筆を運んでいました。



「書」という文化は、ICT機器の発達で次第に薄れつつあるかもしれませんが、個性を育む、自分を表現する、心を静める、集中する、礼儀作法を身に付けるといった力や態度を育てることにつながると考えて、本校では毎年取り組んでいます。

コンクールの結果もちろん気にはなりますが、どの作品もとても個性的で素晴らしく、全ての児童に「努力賞」を贈呈したい気持ちです。

### 色とりどりで美味しそうなお弁当がずらりと並んだ 第3回お弁当の日

連休明けの13日、斐伊小学校では今年3回目のお弁当の日を実施しました。各ご家庭での子ども達の取組は、いかがだったでしょうか。本校では食育の一環として年3回弁当の日を実施し、次のようなことをめざしています。

- 食事への関心を高め、食べ物を大切にできる態度を育てる
- 自分で簡単なおかずを調理できるようにする
- 食に関わる人へ感謝の気持ちを持つ
- 家族のふれあいを深める 等



お弁当の日だけでなく、時々食事の準備や片付けなどを家族一緒に会話を楽しみながらされてはいかがでしょうか。



## 目の不自由な方に福祉教育を学ぶ



昨年に引き続いて、松江市より三輪利春さんと盲導犬のアラン君をお招きして、3年生が福祉学習を行いました。

目の不自由な三輪さんですが、ほとんど身の回りのことはご自分でなさるそうで、その手助けとして盲導犬を利用しておられます。それにしても、しっかり訓練され、三輪さんの目となって危険を察知したり様々な情報を伝えたりする能力は、本当に驚きです。

体の不自由な方のための施設・設備はたくさんありますが、子ども達は今後、そういう所にも目を向けてくれることと思います。ご家庭でも、福祉について話題にしていただければ幸いです。



## 逆上がり練習コーナーで秘密の特訓



体育では、1・2年生で「器械・器具を使つての運動遊び」3年生以上では「器械運動」という内容があり、マット運動や鉄棒運動を学習することになっています。でも、得意な子もいればそうでない子もいて、苦手な子はそう簡単に克服できるはずがありません。

そこで、1階倉庫に屋内鉄棒を設置し、いつでも練習できるコーナーを作りました。すると、やる気のある子ども達が次々と訪れ、挑戦し、できるようになっています。前向きに努力し、日々成長する子ども達の姿は、本当に頼もしいです。



## ストーリーテリングで空想の世界へ

前回同様、寺本香枝美さんにおいでいただいて、ストーリーテリングを実施しました。

今年はたくさんの新しい本が入ったため、子ども達の図書室利用が増えています。各学年で推薦した本を読破すると、ブックリスト達成者として全校の前で表彰もしています。

自分で読書をするのと違って、話を聞きながら場面を想像したり空想をどんどん膨らませたりすることは、想像力を豊かにし、物事の考え方や判断力を育てるのにとっても有効だと考えます。

時間があつたら、ぜひご家庭でも読み聞かせをしてあげてください。きっと、子ども達も喜んで耳を傾け、本の世界へ浸ることでしょ



## 金網が撤去されてすっきりした校舎前

先日の強風で、校舎前庭と道路の境に設置してあるフェンスが傾き、危険な状態になっていました。市教育委員会と修理か撤去か検討した結果、撤去することになり、先日早速工事が行われました。今は写真のようにとってもすっきりとして、見晴らしがよくなりました。来校の際ぜひご自分の目でお確かめください。

なお、市教育委員会には、平素から学校教育に対して強力に支援いただいております。今回も迅速な対応に感謝です。

これからも学校と行政、そして家庭・地域が信頼し合い、連携を取り合っていきたいと考えています。



## 全国児童画コンクール入賞おめでとう

【優秀賞】4年 北川綾乃 【入選】2年 奥井優子

### 1月の行事予定

- 1月28日(水) 木次中入学ガイダンス
- 29日(木) 感謝会給食
- 30日(金) 租税教室(6年)

### 2月の行事予定

- 2月5日(木) 掛合太鼓鑑賞会
- 10日(火) 学習公開日、学級懇談
- 12日(木) 木次中入学説明会
- 13日(金) 国際理解学習(6年)
- 18日(水) 一日入学
- 20日(金) 薬物乱用防止学習(6年)



### 今月のひとり言・・・

私は都会から帰った時に、いつも思うことがあります。それは「足がだる～」です。駅の階段や横断歩道など、都会では本当に歩くことや長時間立っていることが多い。つまり、いかに普段自分が歩いてないか、帰ってから身をもって知ることになります。そしてこれを書いている今、まさにその状況です。

それにしても、都会の人は歩くのは速いし、電車内で何も掴まず立ってられるし、運動能力の高さを感じます。そして極めつけは、エスカレーターに乗っている横をスイスイと駆け上がる人です。たとえ急いでいるとしても、本当に丈夫な足腰だと感心します。それと同時に、無理のない程度で何とかしなくては…と反省させられた、今回の東京研修でした。